

# 令和4年度 第2回 社会教育委員会 会議録

日 時 令和5年2月15日（水）

午後2時00分から午後3時30分

場 所 豊明市役所 新館1階 会議室4

出席者 橋本委員、緒方委員、堀川委員、青木委員、原委員、藤村委員

欠席者 奥村委員、金子委員、坂井委員

事務局 生涯学習課長、図書館長、生涯学習課長補佐、生涯学習担当係長

傍聴人 なし

1 委員長あいさつ

2 生涯学習課長あいさつ

3 議題

(1) 令和5年度基本方針（案）及び事業計画（案）について

生涯学習事業については生涯学習担当係長が説明。

文化・スポーツ事業については生涯学習課長補佐が説明。

図書館事業については図書館長が説明。

質疑応答

委員

生涯学習係事業計画（案）の事業内容にある親子ふれあい事業の絵付け教室と陶芸教室はどちらも陶芸に関することですが、違いはなんですか。

事務局

最近では陶芸教室を日曜日に開催していることもあり、お子様もご参加いただいておりますが、親子ふれあい事業は子ども向け、陶芸教室は一般・大人向けの教室という違いがあります。

## 委員

ここ3年ほどコロナの影響で思うように事業ができなかったかと思いで、できればどの事業が開催できてどの事業が開催できなかったのか、そして新しい事業がどれなのかという比較が載っていればもっとわかりやすかったと思います。

この中で大きいのは南部公民館のリニューアルについてです。1年間リニューアルが延期になった詳しい事情、今後について教えてください。

## 事務局

来年度工事する予定で担当課と進めているところです。入札という形で進めているのですが、業者が決まらず来年度に持ち越しとなりました。来年度前半に工事を行う予定です。

## 委員

カラットができる時に南部公民館をどうしようかという検討があったと思いますが、どのようになりましたか。

## 事務局

カラットができる時に南部公民館と中央公民館という公民館が2つありまして、中央公民館の方を廃止し、庁舎の一部として活用していく方向性になりました。南部公民館はそのまま存続という形になり、栄小学校にあった図書室を閉鎖するに伴い、南部の図書機能を充実させるために南部公民館のリニューアルが決まりました。工事は延期になりましたが、目的は継続しているので引き続き進めていく予定です。

## 委員

南部公民館の中に図書室や学習スペースがあり、駅から近いという立地を生かして幅広い年代が利用できる、新しい形の公民館であってほしいと思います。

## 委員

カラットにある歴史民俗資料室を見学させていただいて、もう少し魅力あるものにしてほしいと思います。解説も増えていますが、本来であれば毎日開室してほしいと思います。例えば、クイズ形式の形で行う、甲冑を着せてみせる、ボランティアの方に説明してもらい、ヘッドフォンをつけて聞きながら見られるなどを行ってほしい。また、現在「どうする家康」が放送されていますので、それに乗って事業を展開するのも1つかと思います。

## 委員

以前桶狭間にスポットを当てたものや常設展示にもっと力をいれてほしいというお話をしたことがあります。リニューアルした歴史民俗資料室は桶狭間のことがよくわかるものになっていました。ただ、カラットの駐車場がいっぱいである場所がない時があります。カラットの利用者ではない方が停めている等、何か把握していることはありますか。

## 事務局

カラットの駐車場に関しては、担当課が市民協働課になりますが、駐車場が足りないということは第一の課題として担当課も改善策を考えているところです。大きな事業がある際は近くのグラウンド等を借りて工夫して行っているようです。再度担当課に駐車場に関するご意見をいただいたことを伝えます。

## 委員

ありがとうございます。カラットの利用者が止められなくなってしまうようにしていただきたいです。

## 事務局

わかりました。ありがとうございます。

歴史民俗資料室に関して、一度来たらもう来ないという施設ではなく、先ほどおっしゃっていただいたように体験型のイベント等で市内、市外の方が行きたいと思えるような魅力ある施設にしていく予定です。それにより来場者が増え、開室日を増やしていくことを目指していきます。

## 委員

歴史の検定を行ったと聞きましたが、どれくらいの希望者がありましたか。

## 事務局

50周年記念事業でとよあけ文化検定を2月4日に開催しました。100名募集して、50名ほど申し込みがありましたが、キャンセルなどがあり最終的に42名の方が受験し、8割の方が合格されました。50周年事業として行ったので1回限りの事業となりますが、今後も行っていきたいというご意見もいただいておりますので検討していきたいと思っております。

## 委員

コロナ前はバスに乗って沓掛城址や桶狭間を回るものがありました。コロナが収束したら史跡巡りのようなものを再開していただきたいです。

## 委員

実際に歴史の講座などを広報で宣伝し、CCネットでも放送され、折角様々なことを行っているのに宣伝の方法が地味だと思います。やっていることをもっと宣伝してほしい。また、今年度このようなことを行ったので来年度はこのような計画ですというように中身をもっと宣伝してほしいと思います。

## 事務局

工夫していきたいと思います。

## 委員

カラットを積極的に利用してもらうために、バスが通るようにしてほしいです。

## 事務局

ひまわりバスが乗り入れています。

## 委員

本数を増やす等して公共交通機関を充実させてほしい。また、名鉄バスにも何本かカラットに乗り入れてもらうようお願いしてほしいと思います。

そして、文化会館の指定管理者が変わる丁度良いタイミングなので、事業で盛り上げてもらえるよう、遠慮せずをお願いして行ってほしいです。

## 事務局

バスの乗り入れについては担当課に伝えておきます。

文化会館については新しい指定管理者に事業の充実を求めていくつもりです。

## 委員

図書館の50周年記念事業でビブリオバトルを行ったとのことですが、定員20名でしたが、どのくらい参加されましたか。

## 事務局

10名以上の方にご参加いただきました。ビブリオバトルを開催した結果、とても好評でした。ただ、参加して聞くのは良いが、自分が発表者になるのは嫌だという意見がありました。発表者がいなければビブリオバトルが成立しないため、発表者を育てる目的ではじめての読書会という読んだものを少人数で発表し合うものを新たに設けました。ここからビブリオバトルに繋げていきたいと思えます。

委員

ありがとうございます。

委員

子どもたちと地域の接点が少ないので、これから小学生・中学生を対象にした講座、小学生・中学生が地域の活動をお手伝いするような場面を作っていただきたいです。また、地域の方の打ち合わせ等で学校の空いている会議室を利用していただき、帰りに子どもたちの様子を見ていただくことで接点が増えていくのではないかと思います。

委員

以前は餅つき大会など地域の活動を小中学生に手伝っていただくことがありました。小中学生が地域の活動に参加することで、大人になっても豊明市に住みたいと思ってもらえると思うので良いことだと思います。

事務局

ありがとうございます。

委員

伊藤両村塾社を見に行った際、場所がどこかわかりにくいのでもう少し目立たせても良いのではないかと思います。

事務局

伊藤両村塾社がわかりにくい場所にありますので、看板を設置したいと考えているところです。なるべく早く改善できるようにしたいと思います。

委員

小・中学校に歴史研究会のようなものがあれば、歴史研究会の生徒が歴史民俗資料室を説明することで、保護者や祖父・祖母等に来てもらうきっかけになり良いと思います。

陶芸の館の駐車場を増やしてほしい。近くに停められるところもないので利用するときに困っています。

事務局

駐車場については、公園の規模に対して小さい駐車場だと思います。室外機等不要になったものを撤去して駐車場が拡張できるか等所管課と相談してみたいと思います。

#### 4 その他

##### (1) 社会教育委員の任期について

令和5年3月31日で委員任期が満了の連絡。